

入試・学年末テスト対策 先取り学習を進めるための

申込受付

12/13
(土)まで



講習期間 12/22(月)～1/10(土) 13:00～22:00

●講習期間の通常指導について

講習期間中は、通常指導(普段来塾している指導)もいつも通り実施します。講習のお申し込みがない場合は、普段来塾している日時にて通常指導をおこないます。

通常指導とは別に追加で講習を申し込みされる場合は、申し込み用紙のカレンダーに

来塾できない日時に×印 ※昨年度より変更となっています

をご記入ください。皆さまの希望をより取りまとめしやすくするため、ご協力をお願いいたします。

皆さまから寄せられたご希望を集計し、講習開始までにお返事を差し上げます。原則としてご提出の希望日時で指導を提供できるよう調整いたしますが、希望者が集中した場合は別の日時をご提案させていただく場合がございます。

●講習期間の受講料(税込)とコース

普段の指導である「通常指導」の回数と、今回の「講習指導」の回数によって、それぞれ割引制度がございます。

通常指導…週2回→5%、週3回→10%、週4回→15%、を講習受講料全体から割引させていただきます。

講習回数…回数に応じて以下の表の通り割引させていただきます。

(例)中学3年生、通常指導が週2回、講習回数が8回の場合、25,900円から5%割引

学年	小学生		中学生			高校生		
	1～3年	4～6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
1回の時間	60分	60分	90分	90分	90分	90分	90分	90分
2回	6,000	6,600	10,200	10,800	11,100	11,700	12,000	12,300
4回	8,000	8,800	13,600	14,400	14,800	15,600	16,000	16,400
6回	11,000	12,100	18,700	19,800	20,350	21,450	22,000	22,550
8回	14,000	15,400	23,800	25,200	25,900	31,200	28,000	28,700
9回以降	+1,500	+1,100	+1,700	+1,800	+1,850	+1,950	+2,000	+2,050

●講習コマ数(通常講習と冬期講習の合計)の目安

学校がない長期休みの間に確実に学力を定着させるため、講習期間のコースを設定しました。これは、保護者・生徒の皆さまから「講習はどれだけ受講するのが適切ですか?」というよく寄せられるご質問にお答えするための一例です。下記の学習内容や回数は目安で、公立校・私立校や、ご本人の理解度、普段の通塾回数によって変動します。もしどれぐらいが適切なのか不明な場合はお気軽にお問い合わせください。

下記にないコース設定や、コース設定ではなくコマ数のみ指定してのお申し込み(講習期間中に10コマなど)もできますので、そのような場合は講習参加申込書にその旨をご記入ください。

下記の「コマ数の目安」は通常講習と冬期講習の合計となっています

小学生1~5年生 対象

指導科目	学習内容の目安	コマ数の目安
3学期の先取り 算数・国語	1月以降の内容を先取りして学習	6~8
受験対策 算数 国語	各科目の中學受験向け内容	8

3学期の先取りでは、**普段の指導での先取り指導と合わせて更なる先を進めつつ、発展的な内容も含めて指導をおこないます。**受験対策ではカリキュラムに沿って単元を進め、**1月末での全範囲完了を目指します。**

小学生6年生 対象

指導科目	学習内容の目安	コマ数の目安
中学準備 数学 英語	中学内容序盤の基礎固め学習	6~8
受験対策 算数 国語	各科目の受験直前対策、過去問題解説	12
受験対策 理科 社会	各科目の受験直前対策、過去問題解説	10

中学準備では数学は「正負の数の四則計算」、英語は「be 動詞と一般動詞」を進め、**中学入学直後から役立つ実戦的な指導をおこないます。**受験対策では1月に迫った入試の直前対策として**過去問題を中心に苦手内容の克服、得意内容の更なる向上を目指して適切な練習量を示しつつ指導をおこないます。**

1~2年生(公立中学校) 対象

指導科目	学習内容の目安	コマ数の目安
3学期の先取り 数学	学年末テスト範囲を先取り学習	6~8
3学期の先取り 英語	学年末テスト範囲を先取り学習	6~8
3学期の先取り 国語・理科・社会	学年末テスト範囲を先取り学習	6~10

2月末に実施される学年末テストは1年の中でもっとも難しいテストです。実技教科を含めた9教科であり、学年終盤のため内容も難しいものです。それに備えて冬休み中に3学期内容の完成を目指します。**原則として学校の課題サポートやこれまでの復習はおこないませんので、そちらは自習に参加して完遂させましょう。**

中学1~3年生(私立校・中高一貫校) 対象

指導科目	学習内容の目安	コマ数の目安
休み明けテスト対策	学校課題に沿った解説と周回	8~10
定期テスト対策 数学	学校問題集に沿った3学期内容の先取り学習	4~8
定期テスト対策 英語	学校問題集に沿った3学期内容の先取り学習	4~8

主に休み明けテストに向けて、**学校課題の解説・ペース管理・周回の指示を含めた全体的なマネジメントをおこないます。**また1月と2月は中学・高校入試のため自宅学習日があり、学習が断続的になる時期です。その対策として学校配布の問題集に沿って各教科の先取りもおこない、難易度の高い学年末テストに向けての学習を進めます。

中学3年生(受験生) 対象

指導科目	学習内容の目安	コマ数の目安
3年生内容の完了	数学・理科の先取り学習	8~10
公立高校入試対策(前期)第1弾	5年分(2014~2018年分)の過去問題(前期)に挑戦	10
公立高校入試対策(中期)第1弾	5年分(2014~2018年分)の過去問題(中期)に挑戦	10
私立高校入試対策	先願校の過去問題や類似問題実施	8
<p>学科試験を受験予定の中学生3年生は冬期講習の受講を必修としています。入試対策を進めていくために必ず受講してください。これは、中学校のカリキュラムは2月末でやっと3年生内容が完了するところが多く、それが終わってからでは入試に間に合わないためです(私立高校入試・公立前期選抜は2月中旬、公立中期選抜は3月初め)。冬期講習にて主に数学・理科の先取りをおこない、3年間の学習を完了させることで入試対策(過去問題研究)へ早期に移ることができます。3学期始業式の時点で私立高校入試まで35日、公立前期選抜まで41日です。</p>		

中学生・高校生 対象

指導科目	学習内容の目安	コマ数の目安
英検対策	各級合格に向けて先取り学習・過去問題学習	10
<p>受検する時期にもよりますが、長期の休みは学校以外の学習を進めて検定の対策をするのに最適です。特に自分の学年より上の級を狙っている場合は、この時期にどんどん先取りをおこない、その後に過去問題を解く流れで進めましょう。学校が再開された後ではまとまった対策時間を確保することが難しくなります。</p>		

高校1・2年生 対象

指導科目	学習内容の目安	コマ数の目安
休み明けテスト対策	休み課題完了と休み明けテスト対策学習	10
定期テスト対策 理系科目	学校問題集に沿った3学期内容の先取り学習	8~10
定期テスト対策 文系科目	学校問題集に沿った3学期内容の先取り学習	8~10
<p>主に休み明けテストに向けて、学校課題の解説・ペース管理・周回の指示を含めた全体的なマネジメントをおこないます。また1月と2月は中学・高校入試のため自宅学習日があり、学習が断続的になる時期です。その対策として学校配布の問題集に沿って各教科の先取りもおこない、難易度の高い学年末テストに向けての学習を進めます。</p>		

高校3年生 対象

指導科目	学習内容の目安	コマ数の目安
英文法の完成	選択問題、並び替え、空所補充対策	15
英文読解の完成	入試過去問題に沿った英文読解学習	15
現代文読解の完成	入試過去問題に沿った現代文読解学習	15
古典対策	古典単語、古典読解学習	10
数学対策	共通テスレベルの入試対策	10
化学対策	共通テスレベルの入試対策	10
物理対策	共通テスレベルの入試対策	10
英検対策	英検2級(高3修了程度)の受検対策	10
<p>共通テストや一般入試に向けて、過去問題を中心に実施・解説のサイクルで指導を進めます。同時に英単語・古典単語や文法問題など、周回することで効果が表れる練習の管理をおこない、入試に向けたマネジメントをおこないます。「入試までにこれだけすればよい」という全体量を示し、1日に取り組む量を明確にして中身のある休暇を提供します。指導だけでなく長時間の自習もおこない、学習量の底上げをおこなっていきましょう。</p>		